

ふくしま食・農再生戦略関連情報

『相双の農林業☆探検隊バスツアー(報徳仕法の里編)開催!!』

8月1日(土)、相双の農林業☆探検隊バスツアー(報徳仕法の里編)が南相馬市で開催されました。当日はうつくしま農林水産ファンクラブ交流会を兼ねて開催され、ファンクラブ会員等24名が出席しました。

はじめに森林整備地区を訪れ、森林の働きなどについて学んだ後、相馬地方森林組合による間伐の実演を見学し、森林環境に理解を深めました。その後は、そうそう食農サポーター遠藤政一さんの指導による南相馬市産の加工ばれいしょ「トヨシロ」の収穫体験や、鹿島都市農村交流研究会会長の小野田等さんから相双地方における農家民宿・農家レストランの取組紹介、相双地方の農業を支えてきた報徳仕法によるため池を見学し、地域の食や農の魅力や歴史に触れました。

お楽しみの昼食は、そうそう食農サポーター須江恵子さんの指導による相双産の米粉と野菜を利用したピザやカレーとナンづくりの調理実習が行われました。参加者は、実習を通して家庭における米粉の利用や野菜の様々な活用方法を熱心に学んでいました。

参加者は、バスツアーを通して地域の農林業の魅力を再発見し、楽しみながら理解を深めていました。(企画部)



調理実習の様子

相双地方遊休農地活用推進会議開催される

8月6日(木)、飯館村のビレッジハウス美田社において、市町村、農業委員会事務局、農業共済組合等各構成員出席のもと、平成21年度相双地方遊休農地活用推進会議を開催しました。昨年度、各市町村で実施された耕作放棄地全体調査結果や今年度のフォローアップについて説明後、今年度新たに創設された「耕作放棄地再生利用緊急対策交付金」の活用について、検討を行いました。

その後、飯館村小宮地区において、農外企業の参入により、耕作放棄地を大規模に解消し、ブロックリー等を作付けしているほ場を見学しました。参加者は解消面積10haとブロックリー栽培面積7haのスケールに感嘆していました。

今後は、小宮地区の事例も参考にしながら、耕作放棄地の解消に向けて、取り組んでいくこととしています。(農業振興普及部)



高原に広がるブロックリー

おめでとうございます

第50回福島県農業表彰式が9月10日に福島市の杉妻会館で開催されました。

管内からは、優れた農業経営を实践され、地域農業への貢献が認められた下記の方々が受賞されました。(企画部)

農業経営改善部門

星宜さん、富子さん御夫妻
(南相馬市鹿島区)



集団活動部門

ACハマーズ2001
代表 根本雄二さん
(南相馬市小高区)



特別功労賞

㈱根本園芸
代表取締役 根本修二さん
(南相馬市小高区)



元気なふくしま農業賞

㈱サンフレッシュならは
代表取締役 佐藤晴一さん
(楢葉町)



森林林業関連情報

森林環境基金事業 タウンミーティングを開催

県では、平成18年度より県民の方々に「森林環境税」(個人の場合、県民税として年間1千円)をご負担いただき、これを財源とした水源区域での間伐実施や、暮らしに地域材を活かす取り組み、更には森林環境学習や市町村独自の森林整備などをおした、「県民一人一人が参加する新たな森林づくり」の推進に取り組んでいるところです。

7月27日(月)に福島県南相馬合同庁舎で、「森林環境基金事業タウンミーティング」が開催され、森林環境税による事業の今後のあり方等について地域の方々から意見を伺いました。

会場に参集した約50名の参加者からは、事業の内容等に対して様々な意見・要望が出されました。今後、これらを参考に、平成23年度以降の制度のあり方が検討されることとなっています。(森林林業部)



トピックス

もち米の新しい品種「あぶくもち」デビュー

現在、県が新しく育種した水稻糯品種「あぶくもち(福島糯8号)」を農林水産省へ品種登録申請中です。また、来年からは県の奨励品種に採用される予定となっています。

「あぶくもち」は「ヒメノモチ」と同時期に収穫できる早生の品種で、現在「ヒメノモチ」が主に栽培されている飯館村を中心とした阿武隈山間地での栽培が期待されています。

「あぶくもち」は「ヒメノモチ」と比べ収穫量がやや多く、冷害に強く、収穫前に芽が出る「穂発芽」が少ないという特長があります。また、餅をついた場合、食味試験では「ヒメノモチ」よりおいしいという評価が多く得られています。

今年は生産量が少なく販売できませんが、10月に行われる飯館村のJA祭り等のイベントで試食できるかもしれません。

来年は飯館村を中心に30ha程度の栽培を行い、特産品の凍み餅や切り餅に加工し本格的に販売する予定です。(農業振興普及部)



「あぶくもち」の草姿

今年もやっぱり「ムラサキシメジ」!!

相双地域の山の幸の商品化・産地化を目指す7つのグループで組織される「こだわり山の幸研究会」では、今年もムラサキシメジ等の栽培に取り組んでいます。このうち、相馬地域の上栃窪、神山(南相馬市)、玉野(相馬市)、山ゆり(飯館村)の4つのグループでは、7月14日(火)に相馬市玉野地内で(財)福島県きのこ振興センターから講師を招き、伏せ込み(きのこの基になる培地を埋込む作業)管理の研修会を行いました。

雑木林内にムラサキシメジの菌がよく伸びた培地を伏せ込み、昨年確保しておいた落ち葉で覆って、10月中旬頃からの発生に備えます。その間の水分管理が重要となりますが、2、3年前よりこの栽培を取り入れている参加者は、より多く収穫するための管理方法に熱心に耳を傾け、情報交換を行っていました。

収穫されたムラサキシメジ等は、山採りのきのことともに、各地域の農産物直売所に色鮮やかに並びますのでご期待ください。(森林林業部)



直売所に並びきのこ(昨年撮影)

“小学生がふるさとのダムを見学”

9月4日(金)、県が管理する大柿ダムに、浪江町立荻野小学校の生徒たちが見学に訪れました。

この見学会は、4年生の総合学習の一環として、生徒達が住む浪江町内にある公共施設を見学し、施設の設置目的やそこで働く人達の仕事の内容などを理解する目的で毎年実施されているものです。

当日は、校長、担任の先生と30名の生徒が来所、所長からダムの概要や機械の説明を聞いた後、「ダムの建設費はいくらですか」や「ダム管理は何が大変ですか」など、予定の時間を超えるほどたくさんの質問があり、熱心にメモをとる生徒の姿も見られました。

その後、日頃は見る事ができないダム内の管理通路にヘルメットを被って入り、ダムの状況を観測する様々な機器類も見学しました。

短時間の見学会でしたが、生徒達が住むふるさとで作られる米や野菜等の農作物にとってダムの水が欠かせないことを知ってもらい、ダムの大切さを理解してもらえたらと職員一同思いを深めた一日でした。(大柿ダム管理事務所)



ダム内の探検の様子

おしらせ

「第5回大地の恵み感謝祭in相双」を開催!

地産地消月間の11月15日(日)に相双地方の農林水産業を紹介する体験型イベント第5回『大地の恵み感謝祭in相双 ~ゆったりが、どっさり。実りの相双 まるかじり!!~』を開催します。

当日は、農林ウルトラクイズや環境にやさしい農業等の紹介、10m有機米手巻き寿司づくりやバウムクーヘンづくり体験、木工クラフト教室などの地産地消&食育体験コーナー、相双地方を巡る農林業ミステリーツアー、地元農林水産物&加工品の展示即売など盛りだくさんの企画を準備しておりますので、ぜひ御来場ください。



日 時 平成21年11月15日(日) 10:00~15:00
場 所 道の駅「南相馬」、ひがし生涯学習センター
問い合わせ 企画部まで

コラム

電車の中で思ったこと

農業振興普及部長 小岩 文芳

白河、いわき、福島での5年間の単身赴任が終わり、静かな町並みを見せる故郷の相馬市に帰ってきて5ヶ月が過ぎました。

今回は、健康維持のためマイカー通勤をやめ、南相馬市原町区までJR常磐線を利用しています。

車窓からみる緑濃く、荒地地無く、白鷺が餌をついばむ水田風景は、仕事で疲れた私の心を癒してくれます。

先日の上野大選挙では自民党が惨敗し、民主党が過半数を大きく超える大勝に終わりました。

民主党の農業政策の目玉は、強制感を伴う水田転作政策をやめ、農業者戸別所得補償制度の平成23年度導入です。

農業は、国民に安全・安心な食料を安定供給する重要な産業ですが、食料自給率は41%まで低下し、米価も下がり農業所得は大きく減少しました。また、生産者は高齢化し、農村は過疎化が進みました。

ここ相双地方でも例外ではありませんが、個々の生産者の水稻・水田にかける思いは並々ならぬものがあります。

昔、江戸時代後期に2回の大飢饉(天明、天保)にあい、農村人口は三分の一まで減少したものの、水稻を中心とした農業と農村の復興のため二宮仕法(報徳仕法)を導入し、多くのため池を造りました。最近ではダムに造り変えられましたが、今でも稲作中心の農村地帯です。

農業政策が大きく変わろうとしております。新しい時代は、生産者が自信と誇りを持って、自由に米を、野菜を、果樹を栽培し、家畜を肥育して、農業だけでも農家・農村が成り立っていけることを期待したいものです。



ふくしま食と農の絆づくり運動

ご意見・ご感想・PRしたい情報などをお寄せ下さい。

福島県相双農林事務所 企画部

〒975-0031 福島県南相馬市原町区錦町一丁目30番地

TEL:0244-26-1153 FAX:0244-26-1181

ホームページアドレス <http://www.pref.fukushima.jp/norin-sousou/>

